2025 年度車いす安全整備士養成講座　開催報告

初めに、2010 年 10 月に第 1 回を開始した車いす安全整備士養成講座も、2026 年 2 月を以て、開催回数が 150 回に至りました。つきましては、2025 年度の総括として、本開催報告を掲載いたします。

Ⅰ，2025 年度開催履歴（受講者数は再試験者を含めた数）

開催回	開催日	開催地	受講者数	合格者数	不合格者数	合格率
第140回	2024年4月10・11日	神戸（JASPEC）	14	8	6	57.1%
第141回	2024年5月17・18日	神戸（JASPEC）	9	7	2	77.8%
第142回	2024年6月12・13日	神戸（JASPEC）	12	12	0	100.0%
第143回	2024年7月20・21日	神戸（JASPEC）	8	4	4	50.0%
第144回	2024年8月7・8日	神戸（JASPEC）	6	2	4	33.3%
第145回	2024年9月14・15日	神戸（JASPEC）	16	12	4	75.0%
第146回	2024年10月16・17日	神戸（JASPEC）	13	9	4	69.2%
第147回	2024年11月17・18日	国民生活センター（神奈川県）	44	32	12	72.7%
第148回	2024年12月11・12日	神戸（JASPEC）	13	10	3	76.9%
第149回	2024年1月24・25日	神戸（JASPEC）	13	8	5	61.5%
第150回	2024年2月19・20日	神戸（JASPEC）	9	6	3	66.7%
		計	157	110	47	70.1%

Ⅱ，プログラム

1日目		2日目	
時間	内容	時間	内容
8:55～9:10	開校式	9:00～12:00	車椅子の点検・調整（実技）
9:10～9:50	車椅子の規格（座学）	12:00～13：00	昼休み
10:00～11：40	車椅子の機能（座学）	13:00～13:45	自習
11：40～12:30	昼休み	13:50～14:20	筆記試験
12:30～14:00	メンテナンス基礎（座学）	14:30～16:00	実技試験
14:10～18:30	車椅子の分解・組立（実技）	16:15～16:35	閉校式（修了証授与）

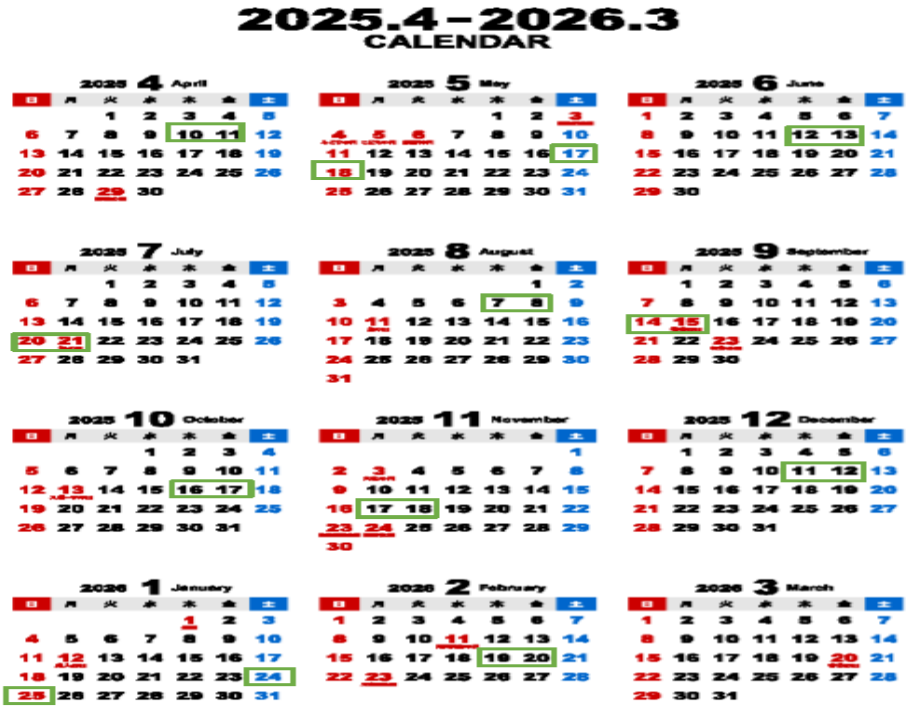
Ⅲ，参加者数・合格率

（1）開催回　総合　参加者・合格率データ（受講者数は再試験者を含めた数）

開催回	受講者数（再試験含む）	合格者数	合格率
第1～10回	289	240	83.0%
第11～20回	387	251	64.9%
第21～30回	546	360	65.9%
第31～40回	570	374	65.6%
第41～50回	532	364	68.4%
第51～60回	274	195	71.2%
第61～70回	92	53	57.6%
第71～80回	104	89	85.6%
第81～90回	111	85	76.6%
第91～100回	103	79	76.7%
第101~110回	178	119	66.9%
第111～120回	204	139	68.1%
第121～130回	162	109	67.3%
第131回	12	7	58.3%
第132回	16	14	87.5%
第133回	17	7	41.2%
第134回	45	31	68.9%
第135回	11	8	72.7%
第136回	30	20	66.7%
第137回	7	5	71.4%
第138回	13	7	53.8%
第139回	15	7	46.7%
第140回	14	8	57.1%
第141回	9	7	77.8%
第142回	12	12	100.0%
第143回	8	4	50.0%
第144回	6	2	33.3%
第145回	16	12	75.0%
第146回	13	9	69.2%
第147回	44	32	72.7%
第148回	13	10	76.9%
第149回	13	8	61.5%
第150回	9	6	66.7%
総計	3875	2673	69.0%

※上記の表は、基本的に通常開催をカウントしています。その他、企業単独開催や、テクノエイド協会主催のプランナー管理指導者講義内の当講座は含まれておりません。

Ⅳ，2025 年度開催報告　会場：神戸（ＪＡＳＰＥＣ）最大 24 名・関東最大 45 名



Ⅴ，2025 年度総括　及び　2026 年度開催に向けて

今年度も引き続き、求人広告では、昨年度以上に「車いす安全車いす安全整備士有資格者優遇」といった文言も多く観られるようになっていることや、自治体などからの通達文でも、「車いす安全整備士のような専門職へ相談をしましょう。」といった文章が出されており、福祉用具のメンテナンスに関する唯一の資格である、「車いす安全整備士」の社会的認知度が上がってきていることを、より強く感じました。

メンテナンスの重要性や、不適切及び未実施の問題についての認識への啓蒙活動として、車いす安全整備士サイトの「関連情報→整備不良による事故例」の記載内容追加に加え、運営事務局であるＪＡＳＰＥＣサイトの「車椅子メンテナンスのミス」にも、かなりの数の注意喚起映像などを追加しており、閲覧件数も伸びていることから、本講座受講前、受講後ともに、複数回の閲覧いただき、受験対策や普段の実務にご活用いただけているものと推測しております。

・2026 年度に向けて

一般財団法人 JASPEC が、事業分割し教育支援事業は放棄するという内容が 2025 年 12 月に一気に現実味を帯びていく中、社会的意義として、本講座の継続は絶対に行わなければならないという想いを踏まえ、複数の企業や団体に、当該養成講座の運営並びに事業の引継ぎ相談を行いましたが、残念ながら手を挙げてくれたところはありませんでした。

上記を踏まえ、統括講師であった当時の JASPEC センター長の西山が、起業したうえで、教育支援事業を事業譲受することで、本講座の継続運営を行うこととし、2026 年 1 月より急ピッチで起業並びに独立した別組織にて、2026 年度以降の本講座継続することとなりました。

車いす安全整備士養成講座実行委員の皆様の多大なるご協力をもって、2026 年度以降も継続していける目途もたちましたので、引き続きのご愛顧をよろしくお願いいたします。

開催会場は、常設会場として、神戸から姫路に移り変わります。また関東開催も、小規模で複数回の実施を検討しておりますが、会場の確保に難航しているという実態がありますので、こちらは都度のサイト内スケジュールのページで、ご案内していくことになる予定です。

運営事務局を担っていた組織である、一般財団法人 JASPEC が教育事業を切り離すことになり、新組織で運営事務局を担うにあたり、「JASPEC」の名前で教育支援事業に取り組んできた 15 年間を踏まえ、新組織ではありますが、「合同会社 JASPEC」という同じ名称を掲げることにしました。

名称とサイトは引き継いだとはいえ、事務所所在地、連絡先、銀行口座は、当然ながら別組織ですので異なっており、「JASPEC」に慣れ親しんだ皆様には、ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、お間違えのなきよう、よろしくお願い申しあげます。

引き続き 2026 年度も、資格取得者の増加だけでなく、実務上、有効活用してもらうために、運営事務局ができることに注力した推進を行ってまいります。

まだ受講されていない方、身近に有資格者がいないという方は、是非とも本講座受講のご検討のほど、よろしくお願いいたします。

文責：車いす安全整備士実行委員長
車いす安全整備士養成講座運営事務局
担当責任者　西山 輝之

以上